WEEKLY REPORT

橋岡ガバナー略歴

氏　　名　　橋岡　久太郎（はしおか　きゅうたろう）
生年月日　　1958年9月21日
所属クラブ　　佐倉中央ロータリークラブ
職業分類　　能楽　（観世流橋岡會九世 シテ方）

【ロータリー歴】
1995年5月佐倉中央ロータリークラブ入会
1997-98年クラブ幹事
2001-02年、2008-09年、2012-13年　クラブ会長
2015-16年地区ガバナー補佐（第11分区）
2016-17年　地区ガバナーノミニー
2017-18年　地区ガバナーエレクト

【認　　証】
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター
ポール・ハリス・ソサエティー
メジャードナー
米山功労者

社会奉仕基金　　円　《会報編集委員》大川隆永・野澤新之助・髙橋修・森谷充伯

Rotary 2018-2019年度

国際ロータリー 第2790地区 第13グループ

松戸北ロータリークラブ会報

インスピレーションになろう

「四つのテスト」 言行はこれに照らしてから

１・真実かどうか
２・みんなに公平か
３・好意と友情を深めるか
４・みんなのためになるかどうか

第2213回　例会 2018年8月1日（水）
橋岡久太郎ガバナー公式訪問合同例会

■国際ロータリー会長　バリー・ラシン
■第2790地区ガバナー　橋岡久太郎
■第13G アシスタントガバナー　野村　充
■松戸北ロータリークラブ会長　髙橋 一彦
■松戸北ロータリークラブ幹事　小澤 直之

■ 例 会 日 - 毎週水曜日12：30より（第1例会18：30）
■ 例 会 場 - 流山市前ヶ崎717「柏日本閣」
■ 事 務 所 - 松戸市八ヶ崎1-11-13　ｻﾝﾗｲｽﾞﾊｲﾂ101
■TEL/FAX- 047-711-5950 / 047-711-5910
■Web/Mail- www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

＜松戸・松戸北RCガバナー公式訪問合同例会＞

点鐘	髙橋一彦会長（松戸北RC）
国家並びにロータリーソング斉唱	
来賓紹介	大川高明会長エレクト（松戸北RC）
クラブ会長挨拶	髙橋一彦会長（松戸北RC）
	森田雅久会長（松戸RC）
ガバナー補佐挨拶	第13グループガバナー補佐　野村充様
卓話	2790地区2018-19ガバナー　橋岡久太郎様
諸事お知らせ	小澤直之幹事（松戸北RC）
点鐘	森田雅久会長（松戸RC）

クラブ協議会 「五大奉仕委員会よりの活動計画」

＜クラブ会長挨拶：髙橋一彦会長＞

皆様こんにちは。
はじめに、国際ロータリー2790地区ガバナー橋岡久太郎様、ようこそおいで下さいました。また、松戸北クラブより野村ガバナー補佐、当地区幹事長の野池様、地区幹事の木川様、岡野様、そしてガバナーノミニー漆原様、ようこそおいで下さいました。

本日は松戸ロータリークラブさまとのガバナー公式訪問・合同例会でございますが、本年度ホストクラブを務めさせて頂いている手前、恐縮とは存じますが初めに挨拶の場を戴きます事にご理解をお願い申し上げます。

さて、今回の2クラブ合同例会は2年前の小倉純夫ガバナー補佐年度にあたる、松戸クラブ織田信行会長、松戸北クラブ森谷充伯会長年度に開催されてより2回目となります。
日本のロータリーも100周年を迎えるとありますが、松戸で初めて設立されてより62年と言う永き歴史をお持ちの松戸クラブさまと、またこの機会を得られました事を大変に有り難く受け止めております。今後もさらに懇親を深めさせて頂き、連携を取れるクラブになれる事を松戸北クラブとしても切に願っております。

また、本日、橋岡ガバナーよりの卓話及びクラブ協議会の中で、RI方針やガバナーのお考えをお伺いする事となりますが、クラブ会長としても午前中に頂戴しました懇談会での内容、また協議会で賜る活動計画への総評を基にクラブ活動指針として勉強させて頂きます。

最後になりますが、本日の開催に至るまで、松戸クラブ森田会長はじめ会員の皆様には多くのご尽力を賜りました事に松戸北クラブを代表し厚くお礼申し上げます。
この後、長時間とはなりますが、是非最後までのご参加をお願い致しまして挨拶とさせて頂きます。

WEEKLY REPORT

私から卓話と致しまして皆様に申し上げるのは此処まででございまして、この鐘と同様でございますがこの後は一つ皆様方へのお願いでございますけれどもこちらの松戸ロータリークラブ様・松戸北ロータリークラブ共に地区屈指の伝統的な名門クラブでございます。クラブの会員数等々、財団・米山へのご理解等も充分すぎるくらいして頂いてることに感謝申し上げると共に今年度国際大会がドイツのハンブルグで来年の6月に開催されますので是非ご参加を頂ければと思います。

当地区始まって以来だと思いますが国際大会の時に千葉ナイト若しくはガバナーナイトという名称で当地区からご参加頂いた方々との集いがございます。前年度の寺嶋パストガバナーもトロントで千葉ナイトというものをさせて頂きました。

今年度はお隣2580地区（東京・沖縄）の松坂ガバナーと一緒に行おうという事になりまして合同で開催致します。もう既に200名の会場を準備いたしました。各クラブ様にアンケートを取らせて頂いたかと思いますけれども東京地区では既に約170名の方がエントリーをするとの連絡が入っております。このままでは200名の会場なので千葉が30名となってしまいます。ところがこの会場は私どもで手配いたしましたので170名を押し返しまして70対130で手を打っております。従って何としても70名以上の方々に世界大会にご参加頂きたいと思います。ロータリーの素晴らしさ、大きさがより一層わかるのが世界大会だと思います。
是非ふるってご参加を頂ければと申します。

私からのメッセージでございますが「超我の奉仕」からインスピレーションを得てくださいとの事でございます。
そして私を始めとします地区チームというものがございます。これは皆様方のロータリアンとしての活動やクラブとしての充実した活動を応援する為にあるものでございます。どうぞ充実したクラブライフをお過ごし頂ければと思います。

バリー・ラシン会長が自らこの国際大会誘致のメッセージをお預かりしておりますのでこれを最後にご覧いただいて私の卓話とさせて頂きます。ご清聴ありがとうございました。

＜ニコニコの発表＞

髙橋一彦会長　名誉ある役を頂き記念すべき当地区初回となる点鐘をさせて頂きました。
この感動を胸に今季１年ホストクラブとしても努力させて頂きますのでご協力の程よろしくお願い申し上げます。

そして今日お邪魔させて頂きまして皆様にガバナーとしてお願い申し上げたいことでございますが、バリー・ラシンRI会長のテーマ「BE THE INSPIRATION」邦題ではインスピレーションになろうと言っておりますけれども これをご理解頂くというよりは皆様方でご自由にどうぞお考えいただいてインスピレーションになって頂ければと思います。
それをもってロータリーの1年の活動を行って頂ければと思います。そして何よりも皆様方お一人お一人が素晴らしいロータリアンとして活動して頂きロータリーを充実して楽しまれているお姿を近くにいらっしゃる方々にお見せ頂ければと思います。それがロータリアンとしてのお仕事であり、それが会員増強にもつながります。

地区の運営のビジョンでございますが、まず第1に「ロータリークラブとは」そして「ロータリアン」とは 日頃メンバー以外の方々から投げかけられる質問でございますけれどもこれにメンバーお一人お一人がご自分の考えでご自分の思いでロータリーをご説明できるようにしていただきたいです。今日、ここにお集まりという事はロータリーに対してとても深くロータリーを愛されている方達だと思います。その思いの丈をお近くの方々にお伝えいただきたいと思います。宜しくお願い申し上げます。

第2番目でございますが世界のロータリーは激動変革の時代を向かえております。皆様ご承知の通りインド・アフリカ等々新たな世界で大変ロータリーの会員数が伸びております。そこのロータリーのメンバー方々はその地域独特のお考えをお持ちでございます。そのお考えが我々の伝統とするロータリーの考えとまた違う時もあるやも知れませんけれども全く無視していく訳には参りませんので、そういったお考えもあるという事をご理解して頂きたいと思います。

3番目でございますが今申し上げましたお話でございます。私はこの日本のロータリーが培ってきましたロータリーの理念それを忠実に守っている姿を大変誇りに思っております。これを皆様にもいい形で思い続けて頂きたいと思います。

最後になりますが「伝統」というのは立ち止まってはいけないものなのです。「伝統も立ち止まると只の過去になる」という名言がございます。「伝統こそ絶えず新しいものに向かっていく」こういった姿勢が伝統を維持していくうえで最も大事な事だと思います。私はこれからもそういったスタイルで行きたいと思います。

WEEKLY REPORT

＜クラブ会長挨拶：森田雅久会長（松戸RC)＞

本日は松戸北RCと松戸RCの合同例会でございます。
これまであまり交流のなかった両クラブではございますが当クラブより小倉ガバナー補佐を輩出させていただいた一昨年、本日同様、青木貞雄ガバナー公式訪問を2クラブ合同例会として開催させていただきました。

現在、松戸北RCは私どものクラブにとって最も親しいクラブであろうと思っております。私としては、今後も両クラブが共に切磋琢磨し、更に善い関係を築いていければと願っております。

また、本日の合同例会は松戸北RCがホストクラブとして会場設営、例会運営をおこなっていただきました。高橋会長はじめ会員の皆様に心から御礼を申し上げます。

また、橋岡ガバナーにおかれましては、大変お忙しい中、遠路お出かけいただき、誠にありがとうございます。先程の会長幹事協議会におきましては、懇切丁重なご指導を賜りました。クラブ協議会でのご指導も宜しくお願いいたします。
本日よりガバナーが各クラブを訪問される公式訪問がスタートしたわけでございます。
橋岡チームの皆様が無事に任務を終えられ、大きな成果をあげられますよう心よりお祈り申し上げます。

また、野村ガバナー補佐におかれましては、日頃より温かいご指導を賜り、誠にありがとうございます。本日も宜しくお願いいたします。
会員の皆様におかれましては、例会後のクラブ協議会において橋岡ガバナーよりご指導を頂き、今後のクラブ運営、あるいは日頃の「奉仕活動の実践」にお役立ていただければと思います。
本日は漆原ガバナーノミニー、野池幹事長をはじめとする地区幹事の皆様にもご来会を賜りました。
心から歓迎を申し上げ、松戸RC会長挨拶といたします。

＜歓迎の挨拶：野村充ガバナー補佐＞

皆さん、こんにちは。
第13グループガバナー補佐の野村です。
本日は橋岡久太郎第2790地区ガバナー、野池尚美地区幹事長、木川雅博地区幹事、岡野敦地区幹事、漆原摂子ガバナーノミニー様には公式訪問にようこそいらっしゃいました。

スタート年度早期よりの公式訪問ご苦労様でございます。
13グループはそれぞれのクラブが独自の方針をもって自主的な活動をしておる訳ですが、松戸という単一の行政エリアの中にありますのでクラブ、会員、相互の親睦、交流を含めて風通しの良いグループです。

【次ページに続く】

【前ページより】
　特に松戸クラブ様には2790地区パストガバナーのレジェンド土屋亮平様を輩出した創立60年以上のクラブでありますし、北クラブも創立45年を超える伝統あるクラブですので「BE THE INSPIRATION」のバリー・ラシンRI会長の声明を受けた橋岡ガバナーの提唱する「伝統と未来」“誇りと連帯感”の意義ある卓話を一同楽しみにしております。
　結びに本日ご来会の皆様にとりましてこの会が有意義な合同例会に成ります事を祈念申し上げガバナー公式訪問の歓迎の挨拶とさせていただきます。
ありがとうございました。

＜卓話　2790地区2018-19ガバナー　橋岡久太郎様＞

皆様こんにちは

今年度当地区のガバナーを拝命させて頂いております
橋岡久太郎と申します。

本日は公式訪問の初日でございます。
今日から11月27日の最後のクラブ訪問まで走り出す訳でございますが、こちらのクラブに初めにお邪魔できたことをとても光栄にうれしく存じます。

　先程、野村ガバナー補佐よりご紹介がございました通りご当地こちら松戸ロータリークラブ土屋亮平パストガバナーがおいででいらっしゃいます。
ガバナー会では私も4月1日より升席に並ばせて頂いております。約600名のガバナーを経験された方々によって構成されております会でございます。その正に頂点にいらっしゃるのが皆様方の松戸ロータリークラブの第13グループの土屋パストガバナーでございます。当地区の誇りだけではなく日本のロータリアンとしての誇りだと思っております。心より常々ご尊敬申し上げております。

そんな訳で今日は大変緊張しておりますけれども、お役を一生懸命務めさせて頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。パワーポイントを使わせていただいてお話をさせて頂きたいと思います。お許しください。

　先程、点鐘をして頂きました鐘でございますが今日初めて使わせて頂きました。日本のロータリー１００年という事でございまして、これを祈念してこの鐘を日本中の３４地区のガバナーに託されましてガバナーの公式訪問の際に持参して各クラブの会長方に点鐘してもらってきてくださいという事でお預かりしております鐘でございます。

WEEKLY REPORT

今日が初めてでございます。後程ご覧いただければと思いますがこのゴングの下の処に当2790地区の83クラブのクラブ名が全部刻まれております。是非ご覧いただければと思います。そして今年度の末に集めまして何がしかの大きなセレモニーやイベントをお考えのようです。

今日が初公開でございます。音は如何だったでしょうか？

　それでは卓話という事なのでお話しさせて頂きたいと思います。私は、ここの写真の通り着物で写っている当地区の最初のガバナーになるかと思いますけれども、これが制服と申しますか職業上身に着けている服でございまして着物でございます。
　日本の伝統芸能の能楽というものを生業と致しております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

　今年度の国際ロータリーの会長は「バリー・ラシン」さんと申しましてバハマ出身の方でございます。たいへん明るく楽しい方で御座います。今年の1月に行われた国際協議会の会場でラシン会長とお話しさせて頂き写真が取れました。その後テーマネクタイを頂いたものですからまだネクタイをしておりません。そんな状態でお目に掛かりました。何が素晴らしいかといいますともちろん「BE THE INSPIRATION」という短くて解り易いテーマを出されました。皆様どのようにお受け取りになりましたでしょうか。
　今、色々なロータリーの方向性が取り沙汰されておりますけれども、そういった中で伝統的なロータリーに戻そうという事をお話し下さいました会長でございます。今年度RI会長のテーマを受けました私は国際ロータリー113年・日本のロータリーは100年この伝統とそれを踏まえての未来ということで地区のテーマを「伝統と未来」とさせて頂きました。
　今申し上げた通り100余年にも及ぶロータリーの歴史の一番の根幹は4つのテストでございます。皆様方に於かれましては常々ご唱和されていると思いますけれども、これが正に伝統だと思います。
　未来でございますがロータリーが近年最も力を入れております奉仕活動その代表的なものに「ポリオの撲滅」がございます。新たな発祥国が出てきたりなかなか難しかと思いますけれども撲滅まであとほんの少しでございます。世界からポリオが無くなる日を一日でも早く迎えたいという事が未来でございます。バリー・ラシン会長もこれを強く強く申されております。どうぞ皆様ロータリアンとしてお力添えをお願いしたいと思います。

　サブテーマとして「誇りと連帯感」を掲げさせて頂きました。誇りと申しますのはロータリーの創生以来の理念を確実に着実に守って実践することです。連帯感と申しますのは誇りある活動・地域で世界で活動しているロータリーの会員の方々（仲間）と信頼で結ばれている友情この連帯感であります。